

保育士実技試験用「おむすびころりん」

今から、おむすびころりん、の、お話をします。

むかしむかし、あるところに、おじいさんと、おばあさんが、いました。

おじいさんは、はたらきもので、山で、木を切る仕事をしています。

今日も、おばあさんの作ってくれた、おいしいおむすび弁当を持って、

山へ、出かけていきました。

-----少し長めの間-----

お昼になりました。

「さあて。ばあさんの作ってくれた、おいしいおむすびを、食べるとするかのう。」

(おにぎりを取りだすジェスチャー)

おじいさんが、おむすびを取り出そうとしたその時です！

「ああ！」 (おにぎりが手から落ちるジェスチャー)

手がすべって、おむすびは、ころりーん、ころりーんと坂を転がっていったのです！

「待て待てー！わしのおむすびー！」 (手を伸ばして追いかけるジェスチャー)

おじいさんは、あわてておいかけましたが、

おむすびは、ころりーん、ころりーんと転がっていき、すとーん！と、

地面に空いていた大きな穴に、落ちてしまいました。

「ああ・・・わしのおにぎりが・・・」

(穴をのぞくジェスチャーをしながら残念そうな表情)

おじいさんが穴をのぞいていた、そのときです。

「おむすびころりん、うれしいな♪」

と、なにやらかわいい歌が聞こえてきたのです。

おじいさんはうれしくなって、持っていたおにぎりをもう一つ、穴に入れてみました！

すると・・・？

「もひとつころりん、うれしいな♪」

と、また、かわいい歌が聞こえてきました。

おじいさんは嬉しくなって、残りのおにぎりもぜーんぶ！穴の中にいれました。

「おむすびたくさん、うれしいな♪」

おじいさんが穴をのぞきこんで、かわいい歌に耳をすませていると・・・！

「あれまっ！」

どすーん！なんと今度は、おじいさんが、穴に落ちてしまいました！

「あいたたた・・・おやぁ？」

（「あいたた」で目をつぶってお尻をさするジェスチャー、
「おやぁ？」で目を開けると同時に少し周りを見渡しながらかい表情）

おじいさんが目を開けると、目の前には・・・かわいいねずみたちがいたのです！

「おじいさん、おいしいおむすび、どうも、ありがとう！

これは、ぼくたちからの、お礼です！」

（箱を差し出すジェスチャー）

と、ねずみたちは、小さな箱を渡しました。

おじいさんは、その箱を家に持ち帰り、おばあさんと一緒に箱を開けてみました。

（箱を開けるジェスチャー）

すると中には、たーくさんの、小判が、入っていました！

おじいさんと、おばあさんは、いつまでも、いつまでも、幸せに、暮らしましたとさ♪

おしまい。